

## 事業名:【R1補正】甘味資源作物産地生産性向上緊急支援事業(さとうきび生産性向上緊急支援事業・砂糖製造業等生産性向

所在市町村等	事業実施主体	実施年度	目標年度	目標1							目標2							事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の所見		
				目標	単位	目標数値					目標	単位	目標数値									
						現状	目標	目標年実績値	目標年達成率	再評価実績値	再評価達成率		現状	目標	目標年実績値	目標年達成率	再評価実績値	再評価達成率				
うるま市	農業生産法人ゆがふ農場株式会社	令和元年度	令和3年度	受益地区において、作付面積を10%以上増加	ha	10	11	7	-300.0%	6	-390.0%	-	-	-	-	-	-	-	○	○	トラクター等を導入することで作付面積の増加を目指したが、目標未達。しかしながら、事業計画は妥当であり、事業執行は適切であることから、引き続き目標達成に向け取組を求め、次年度に再評価を行うものとする。	
久米島町	農業生産法人東ファーム合同会社	令和元年度	令和3年度	10a当たりの労働時間10%以上削減	hr/10a	103.1	79.7	91.2	50.9%	77	110.4%	株出栽培の10a当たり収量5%以上増加	kg/10a	4,733	5,923	4,950	18.2%	5,618	74%	○	○	トラクターを導入することで労働時間の削減を目指し、目標達成。単収向上の目標については未達であるが、一定程度の成果は出ている。事業計画は妥当であり、事業執行は適切であることから、再評価は行わず、引き続き目標達成に向け取組を促す。
沖縄分蜜地域	公益社団法人沖縄県糖業振興協会	令和2年度	令和4年度	品質取引室の労働生産性を10%増加	t/名	6,156.1	6,894.8	5,848.0	-41.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	分蜜糖工場の労働生産性を向上させることを目標としたが、目標未達。しかしながら、事業計画は妥当であり、事業執行は適切であることから、引き続き目標達成に向け取組を求め、次年度に再評価を行うものとする。	
沖縄分蜜地域	日本分蜜糖工業会	令和2年度	令和4年度	1人当たりの残業時間抑制	hr	142	70	115	37.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	一人当たりの残業時間を抑制することを目標としたが、目標未達。しかしながら、事業計画は妥当であり、事業執行は適切であることから、引き続き目標達成に向け取組を求め、次年度に再評価を行うものとする。	